



「スポ GOMI」—スポーツとごみ拾いの融合

スポ GOMI とはその名の通り「スポーツ」と「ごみ拾い」を組み合わせた日本発祥のスポーツです。複数人で 1 組のチームを結成し、制限時間の中で定められたエリア内のごみを拾い、その量や種類に応じて与えられるポイントの合計値を競い合います。



美浜町大会開会式の様子



チームで行動します

写真提供：和歌山県県民生活課



大会ロゴマーク

「ゴミ拾いはスポーツだ」このフレーズを合言葉に一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブが2009年に考案し始まった「スポ GOMI」。他者と競い合うことによりスポーツ感覚でごみ拾いを楽しく活動と、きれいで暮らしやすい街づくりとしての美化活動をする一石二鳥のイベントスポーツです。「走ってはいけない」「危険な場所に入

り込まない」「チームで行動する」などルールを整備し、審判を置くことで、安全性を担保し、誰でも参加できる「競技」へと変換させているので、子どもやその保護者も安心して参加できます。単純に拾い集めたごみの重さで勝敗が決まらず、たばこの吸い殻やプラスチックごみは同じ重量の燃えるごみに比べて高得点というように、ごみの質に応じて得られるポイントが異なります。重量で高くともポイント比率が高いくみを集めることで高得点もあり得るため、エリアの地域性を考慮した作戦会議やルート考案も重要です。

近年では国際的な認知度も高まりつつあり、海洋ごみ削減活動への参加機会を日本から創出し、世界的ムーブメントにつなげていくことを目的とした「海と日本プロジェクト」が推進されており、若年層のごみに対する意識の変化にアプローチしています。

ト・CHANGE FOR THE BLUE」の一環として日本財団が企画・支援し、ソーシャルスポーツイニシアチブが主催・運営する「SPOGOMI WORLD CUP 2023」が今年11月に日本で開催されました。日本を含め世界21



太地町大会向島海岸にて

万国の代表が集ったこの大会は、1日で約548kgのごみが回収され、イギリス代表が優勝。日本代表も準優勝と健闘し、世界的な盛り上がりを見せています。もちろん、和歌山でも和歌山では県庁環境生活部県民局・県民生活課が「クリーンアップ運動in和歌山」スポーツGOMI大会として定期的に開催。2017年3月開催の和歌山市大会以降、これまでに計33回の大会が開催され、回収されたごみの総重量は3トンを超えています。また前述の世界大会予選も開催されました。

一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ
<https://www.spogomi.or.jp/>
スポ GOMI ワールドカップ 2023
<https://www.spogomi.or.jp/>
スポ GOMI 大会・和歌山県内の開催状況は右の QR コードから

SDGs に興味があるけれども何をしたいかわからない そんな市民や企業のみなさまへ…

国連で採択された「SDGs (持続可能な開発目標)」には興味や関心があるものの、何をしたいかわからない、そんな方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

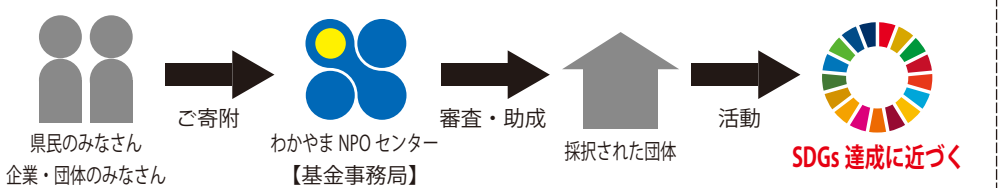
SDGs 達成に向けた取り組みを進めるには、「ご自身の社業や活動の一環で SDGs 達成に向けた取り組みを進める」という方法だけではなく、「SDGs 達成に向けた取り組みを直接的・間接的に支援する」という方法もあります。

「わかやま NPO パートナリシップ基金」は、SDGs 達成に向けた取り組みを間接的に支援することで、市民や企業・団体のみなさんが SDGs 達成に寄与できる仕組みです。事務局を担当するわかやま NPO センターに寄附をお寄せいただきましたら、審査委員会を経て、県内で SDGs 達成に向けて取り組みを進めている各種団体に資金助成の形で応援します (寄附金は全額、助成金の原資として活用されます)。

今年、SDGs ゴール 14「海の豊かさを守ろう」、ゴール 15「陸の豊かさを守ろう」の達成に向けた活動を実施している団体が支援の対象となります。寄附という形で SDGs 達成に関与できるわかやま NPO パートナリシップ基金」を是非ご活用ください。

- ◆本基金へのご寄附は、税制優遇の対象となります。個人の場合は確定申告によって所得税等の還付が受けられます。法人の場合は損金に算入できる寄附金限度額が拡大されます。
 - ◆集まったご寄附の額を元に助成事業枠を設定し、支援を希望する NPO・ボランティア団体の募集をおこないます。
- 現時点では 3 万円の助成を 10 団体を対象に実施する計画です。

活動の流れ



ご参加の方法

- ▶ 1 口 3,000 円から受け付けます。現金によるお支払いのほか、銀行振込 (振込手数料はご負担ください)、クレジットカード決済 (振込手数料はかかりません) がご利用いただけます。
- ▶ 次年度以降も継続してご支援いただける場合は銀行口座からの自動引落、クレジットカードからの継続決済のご利用が可能です。詳しくはお問い合わせください。
- ▶ 寄附金は毎年 1 月～ 12 月の 12 か月間でとりまとめ、翌年 1 月に税額控除等に「必要な事項を記載した「寄附金受領証明書」をお送りします。
- ▶ 事業の成果についてはウェブサイト等で公開します。

くわしくは専用ウェブサイトをご覧ください。クレジットカード決済によるご寄附申し込みフォームもございます (右下 QR コードからアクセスできます)。

<https://congrant.com/project/wakayamanpoc/7170>

【運営】
認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12
TEL 073-424-2223 FAX 073-423-8355 E-mail info@wnc.jp
【事務所不在時、電話は和歌山県 NPO サポートセンターに転送されます】

和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会だより

まちなか百姓養成塾

日程 1月17日(水) 18:30～20:00
場所 和歌山市地域フロンティアセンター (フォルテワジマ 6階)
テーマ 冬野菜の有機栽培
定員 20名 (事前申し込み必要)
参加費 500円 (資料代)
参加費 無料 (ペットボトルのお茶進呈)
主催 わかやまマイネ! プロジェクトまちなか百姓養成塾チーム (waiprojimu@gmail.com)

おしゃべりカフェよりあい

日程 1月18日(木) 14:00～15:30
場所 和歌山市地域フロンティアセンター会議室 C (フォルテワジマ 6階)
ゲスト 和歌山大学地域交流支援農サークル agrico
定員 30名
参加費 無料 (ペットボトルのお茶進呈)
主催 和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会 池田さん (nope930@gmail.com)
申し込みは右の QR コードからどうぞ。

このコーナーでは、和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会に所属している NPO・ボランティア団体から提供されたイベント等の情報を不定期にお届けしています。